2026年 4月入学(第2回)

# 岡山大学

大学院環境生命自然科学研究科 (博士前期課程)

# 一般入試 社会人入試 外国人留学生特別入試

# 学生募集要項

Graduate School of Environmental, Life, Natural Science and Technology

(Master's Course)

### **OKAYAMA UNIVERSITY**

出	原	期	閰	2025年12月 1日(月)~2025年12月 3日(水)
試	験	期	В	2025年12月25日(木)

手続等の詳細については、次ページ以降を必ずご覧ください。

# 項 目

I	募集人員2
П	一般入試3
	Ⅱ -1:出願資格3
	Ⅱ-2:入学者選抜方法等4
	Ⅱ-3:試験当日の日程5
Ш	社会人入試 9
	Ⅲ-1:出願資格9
	Ⅲ-2:入学者選抜方法等10
	Ⅲ-3:試験当日の日程11
IV	外国人留学生特別入試 14
	Ⅳ-1:出願資格14
	№-2:入学者選抜方法等15
	№-3:試験当日の日程 16
V	各入試共通事項 21
出原	順書類提出•問い合わせ先28

# 大学院課程教育における方針

(アドミッション・ポリシー, カリキュラム・ポリシー, ディグリー・ポリシー)

https://www.okayama-u.ac.jp/up\_load\_files/freetext/education-policies/file/policy03-1.pdf

# I 募集人員

	. <b>秀朱人貝</b>					
			2026年4月入学(第2回)			
専 攻	学位プログラム	コース	一般入試	社会人入試	外国人留学生 特別入試	
		数理科学				
		物理科学	若干人			
	数理情報科学	数理データ科学		若干人		
	数理時報付予	計算機科学				
		情報通信システム学			若干人	
		電気電子機能開発学	募集を 行いません	募集を 行いません		
		知能機械システム学		若干人 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -		
	機械システム 都市創成科学	先端機械学				
環		都市環境創成学	若干人			
境生命	     創成化学	物質基礎科学	417			
環境生命自然科学		応用化学	募集を 行いません			
学		生物科学		若干人		
		地球科学				
		惑星物質科学				
		地域環境学				
	地球環境生命科学	環境生態学	若干人			
		農芸化学				
		植物ストレス科学				
		応用植物科学				
		応用動物科学				

教員の詳細情報は以下のホームページをご確認ください。

なお,一部教員は,授業のみ担当し研究指導を行わない場合もありますので,あらかじめ志望指導教員に連絡し,指導の可否を確認してください。

https://www.elst.okayama-u.ac.jp/about/32-2/42-2/

### Ⅱ 一般入試

#### Ⅱ-1:出願資格

次のいずれかに該当する者又は2026年3月までに該当する見込みの者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、 文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について,当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において,修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により,学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。) で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号参照)
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の研究科に入学した者で、大学院における教育を受けるにふさわ しい学力があると認めたもの
- (10) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達したもの
- (11) 大学に3年以上在学した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (12) 外国において学校教育における15年の課程を修了した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (13) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15年の課程を修了した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (14) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (注 1) 「Ⅱ-1:出願資格」(2)に該当する者とは、次のいずれかの者です。
  - ① 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行する学位授与(申請受理)証明書を提出できる者
  - ② 学位規則(昭和28年文部省令第9号)第6条第1項の規定に基づき独立行政法人大学改革支援・学位授 与機構が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科に在籍する者で、当該専攻科の修了 が見込まれること及び当該者が学士の学位の授与を申請する予定であることを当該専攻科の置かれる短期 大学長又は高等専門学校長が証明できる者
- (注 2) 「Ⅱ-1:出願資格」(3)に該当する「外国において学校教育における16年の課程を修了した者」とは、 外国において正規の学校教育における16年の課程を修了した者です。
  - なお、大学卒業までに16年を要する国で修学した者が、飛び級している場合は、16年目の課程を修了していれば、22歳未満であっても上記に該当します。
- (注 3) 「Ⅱ-1:出願資格」(9)に該当する「学校教育法第102条第2項の規定により他の研究科に入学した者で、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの」とは、他の研究科へ飛び入学により入学した学生が本研究科へ入学を希望する場合で、「V 各入試共通事項」の「3 出願手続 (5)出願に必要な書類等」に記載の「⑮ 他研究科での在学期間証明書」を提出できる者です。
- (注 4) 「II-1:出願資格」(位) に該当する「大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者」とは、出願資格の審査として、書類審査の後に学力検査(筆記試験、口頭試問)を行い、出願資格を認めた者です。

ただし、提出書類等により、個人の能力の確認ができる場合は、筆記試験は免除することがあります。

- (注 5) 「Ⅱ-1:出願資格」(10) ~(14)により出願する場合は、出願に先立ち出願資格審査を行いますので、「V 各入試共通事項」の「1 個別の入学資格審査」により、期限内に出願資格審査の申請を行ってください。
- (注6) 「Ⅱ-1:出願資格」(12)に該当する「外国において学校教育における15年の課程を修了した者」とは、大学卒業までに15年を要する国において、飛び級し、大学教育を修了した者も含みます。

# Ⅱ-2:入学者選抜方法等

入学者の選抜は、●及び○の試験科目の結果を総合して行います。 試験科目及び日時の詳細は、「Ⅱ-3:試験当日の日程」の表を参照してください。 試験場は受験票を送付する際に通知します。

	コース	書類審査			
学位プログラム			専門科目	外国語科目(※)	□頭試問
	数理科学				
数理情報科学	物理科学	•	•	0	•
	数理データ科学				
機械システム 都市創成科学	都市環境創成学	•	•	0	•
創成化学	物質基礎科学	•	•	0	•
	生物科学	•	•	0	
	地球科学				
	惑星物質科学	•		0	•
	地域環境学				
地球環境生命科学	環境生態学				
	農芸化学				
	植物ストレス科学				
	応用植物科学				
	応用動物科学				

<sup>(※)</sup> 〇の外国語科目は筆記試験を実施せず、英語能力試験の成績を利用します。

# 数理情報科学学位プログラム

	2025年12月25日(木)				
コース	専門科目	□頭試問			
数理科学	9:00~12:30 数 学	14:00~			
物理科学	9:00~12:30 物理学	14:00~			
数理データ科学	10:00~12:00 志望する教育研究分野の指定する科目を受験してください。 「数理データ活用学教育研究分野」 応用数理学(内容は,基礎数学,代数トポロジー,代数学,確率 論,微分方程式です。) 「応用数理学教育研究分野」 応用数理学(内容は,基礎数学,代数トポロジー,代数学,確率 論,微分方程式です。) 「数理モデル解析学教育研究分野」 応用数学(内容は,基礎数学,微分方程式です。) 「現象数値解析学教育研究分野」 応用数学(内容は,基礎数学,微分方程式です。) 「規數位解析学教育研究分野」 応用数学(内容は,基礎数学,微分方程式です。) 「統計データ解析学教育研究分野」 統計学(内容は,多変量解析,数理統計学,実験計画法です。) 「時空間統計学教育研究分野」 統計学(内容は,多変量解析,数理統計学,実験計画法です。) 「計算機統計学教育研究分野」 統計学(内容は,多変量解析,数理統計学,実験計画法です。)	13:30~ 「入学後の研究計画」の内容に関する口頭試問を行います。なお、必要に応じて口頭試問の中で、志望分野の基礎学力に関する試問を行います。			

# 機械システム都市創成科学学位プログラム

		2025年12	25日(木)	
<del> </del>	専門科目		問話頭口	
コース 都市環境創成学	10:00~12:00 ①構造力学,②水理学,③t ⑤計画学*,⑥材料学,⑦環 以下に示す志望する教育研 目を含む3科目を選んでくれ 教育研究分野 木質構造設計学 耐震構造設計学 が工学 地盤・地下水学 建築設計学 歴史・景観学 建築計画学 都市・交通計画学 木質資源利用学 コンクリート構造設計学 都市・建築環境学 水質衛生学	也盤工学, ④意匠**, 環境学*の7科目から 究分野が指定する1 どさい。 指定する科目 ①構造力学 ②水理学 ③地盤工学 ④意匠 ⑤計画学 ⑥材料学	13:30~ 岡山大学工学部都市環境創成コース及び環境理工学部環境デザイン工学科卒業者・卒業予定者以外の受験者に対する口頭試問は、「入学後の研究計画」を重視した内容とします。 岡山大学工学部都市環境創成コース及び環境理工学部環境デザイン工学科卒業者・卒業予定者も口頭試問を実施します。	
	環境理工学部環境デザイン 定者以外の受験者に対して「 の選択数を, 志望する教育 科目を含む2科目とし, 代; 究計画」についての小論文; なお, 志望する教育研究; 成績を重視します。 ※ ④意匠: 内容は, 建築設 ⑤計画学: 内容は, 建築設 画学, 交通計画学です。 ⑦環境学: 内容は建築設 道学です。	は、上記の了科目が研究分野が指定するわりに、「入学後のが課せられます。 分野が指定する科目 と計学、景観工学です。 会計画学、都市地域	ος 1 Επ Ο Ο 1 1 1	

### 創成化学学位プログラム

	2025年12月25日(木	<del>(</del> )
5	専門科目	口頭試問
物質基礎科学	9:00~11:00 専門科目 志望する教育研究分野に関連した科目	11:30~

	2025年12月	<b>ヨ</b> ク5日 (木)
コース	専門科目	口頭試問
生物科学	9:00〜10:30 志望する教育研究分野に関連した小論文	13:00~
地球科学	9:00〜10:30 志望する教育研究分野に関連した小論文	13:00~
惑星物質科学		9:30〜 ロ頭試問は、オンラインにより実施するため、来 学不要です。詳細については、受験票送付時にお知 らせします。
地域環境学	10:00~11:30 共通科目と選択科目があります。共通科目は環 境問題に関する問で、全員が解答してください。 選択科目については、志望する研究指導教員の 所属分野にしたがって①から⑤のいずれか1つを 選んでください。①から⑤の構成は以下のとおり です。 ①応用生態学、環境物質循環学、環境保全学 ②水資源管理学、環境水文学 ③環境施設工学 ④廃棄物資源循環学、循環型社会システム学 ⑤環境データ科学、フィールド情報利用学	13:00~

	2025年12月25日(木	)
コース	専門科目	□頭試問
環境生態学	10:00~12:00 森林生態学,水系保全学,応用昆虫学,昆虫学,生物生産システム工学,資源管理学,食料環境政策学,国際農村開発学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。	13:30~
農芸化学	10:00~12:00 岡山大学農学部卒業者・卒業予定者は、①~④の4科目全てを解答してください。 ①農芸化学基礎(有機化学基礎,生物化学基礎,応用微生物学基礎) ② 有機化学 ③ 生物化学 ④ 応用微生物学 上記以外の受験者は、次の3科目を解答してください。・必須科目:上記①の1科目・選択科目:上記②~④のうち1科目・選択科目:志望する教育研究分野の小論文の1科目	13:30~
植物ストレス科学	10:00~12:00 植物遺伝生理解析学,情報伝達機構解析学,植物ストレス制御学,植物分子生理学,ウイルス分子生物学,植物-病原菌相互作用学,植物-昆虫相互作用学,植物環境微生物学,植物多様性解析学,植物ゲノム解析学,統合ゲノム育種学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。	13:30~
応用植物科学	10:00~12:00 植物病理学,遺伝子工学,作物遺伝育種学,園芸利用学,作 物生産学,果樹園芸学,野菜花卉園芸学,作物学のうちから志 望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。	13:30~
応用動物科学	10:00~12:00 家畜繁殖学,動物発生工学,動物生理学,動物育種学,動物 遺伝学,動物栄養学,動物応用微生物学,生殖補助医療学のう ちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してくだ さい。	13:30~

### Ⅲ 社会人入試

### Ⅲ-1:出願資格

※社会人として研究科において専門知識の修得と専門的研究を希望する者で、次の各号のいずれかに該当するもの

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、 文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について,当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において,修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により,学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。) で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月までに24歳に達しているもの

#### ※社会人とは以下に該当する方とします。

「ш-1 : 出願資格」 $(1) \sim (7)$  については、該当する出願資格を得てから入学時に2年以上経過している者。 「ш-1 : 出願資格」(8) については、官公庁・学校・企業等に勤務したことがあり、入学時に2年以上の職歴がある者。

- (注 1) 「Ⅲ-1:出願資格」(3)に該当する「外国において学校教育における16年の課程を修了した者」とは、外国において正規の学校教育における16年の課程を修了した者です。
  - なお、大学卒業までに16年を要する国で修学した者が、飛び級している場合は、16年目の課程を修了していれば、22歳未満であっても上記に該当します。
- (注 2) 「Ⅲ-1:出願資格」(8)に該当する「大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者」とは、出願資格の審査として、書類審査の後に学力検査(筆記試験、口頭試問)及び面接を行い、出願資格を認めた者です。

ただし、提出書類等により、個人の能力の確認ができる場合は、筆記試験は免除することがあります。

(注3) 「Ⅲ-1:出願資格」(8)により出願する場合は、出願に先立ち入学資格審査を行いますので、「V 各入 試共通事項」の「1 個別の入学資格審査」により、期限内に入学資格審査の申請を行ってください。

# Ⅲ-2:入学者選抜方法等

入学者の選抜は、●及び○の試験科目の結果を総合して行います。 試験科目及び日時の詳細は、「Ⅲ-3:試験当日の日程」の表を参照してください。 試験場は受験票を送付する際に通知します。

	7 7	書類審査		口頭試問	
学位プログラム	コース		専門科目	外国語科目(※1)	(%2)
	数理科学		/		
	物理科学				
数理情報科学	数理データ科学	•			•
	計算機科学				
	情報通信システム学				
100/1-5 /	知能機械システム学				
機械システム都市創成科学	先端機械学	•			•
	都市環境創成学				
	生物科学		•	0	
	地球科学				
	惑星物質科学	•			•
	地域環境学	•	•	0	•
地球環境生命科学	環境生態学				
	農芸化学				
	植物ストレス科学	•	•	0	•
	応用植物科学	•	•		•
	応用動物科学	•	•	0	•

- (※1) 〇の外国語科目は筆記試験を実施せず、英語能力試験の成績を利用します。
- (※2) 口頭試問は、各コース等における基礎学力、入学志願者の業績及び希望研究計画について行います。

### 数理情報科学学位プログラム

コース	2025年12月25日(木)
攴	□頭試問
数理科学	14:00~
物理科学	14:00~
数理データ科学	13:30~ 「入学後の研究計画」の内容に関する口頭試問を行います。なお、 必要に応じて口頭試問の中で、志望分野の基礎学力に関する試問を 行います。
計算機科学	14:00~
情報通信システム学	16:30~

### 機械システム都市創成科学学位プログラム

j	2025年12月25日(木)
コース	□頭試問
知能機械システム学	13:00~
先端機械学	13:00~
都市環境創成学	13:30~

2025年12月		日(木)
コース	専門科目	□頭試問
生物科学	9:00〜10:30 志望する教育研究分野に関連した小論文	13:00~
地球科学	9:00~10:30 志望する教育研究分野に関連した小論文	13:00~
惑星物質科学		9:30~ ロ頭試問は、オンラインにより実施する ため、来学不要です。詳細については、受験 票送付時にお知らせします。
地域環境学	10:00~11:30 共通科目と選択科目があります。共通科目は環境問題に関する問で、全員が解答してください。 選択科目については、志望する研究指導教員の所属分野にしたがって①から⑤のいずれか1つを選んでください。①から⑤の構成は以下のとおりです。 ①応用生態学、環境物質循環学、環境保全学②水資源管理学、環境水文学 ③環境施設工学 ④廃棄物資源循環学、循環型社会システム学 ⑤環境データ科学、フィールド情報利用学	13:00~

	2025年12月25日 (木)	2025年12月25日(木)		
コース	専門科目	口頭試問		
環境生態学	10:00~12:00 森林生態学,水系保全学,応用昆虫学,昆虫学,生物生産システム工学,資源管理学,食料環境政策学,国際農村開発学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。	13:30~		
農芸化学	10:00~12:00 岡山大学農学部卒業者は、①~④の4科目全てを解答してください。 ①農芸化学基礎(有機化学基礎、生物化学基礎、 応用微生物学基礎) ② 有機化学 ③ 生物化学 ④ 応用微生物学 上記以外の受験者は、次の3科目を解答してください。 ・必須科目:上記①の1科目 ・選択科目:上記②~④のうち1科目 ・選択科目:志望する教育研究分野の小論文の1科目	13:30~		
植物ストレス科学	10:00~12:00 植物遺伝生理解析学,情報伝達機構解析学,植物ストレス制御学,植物分子生理学,ウイルス分子生物学,植物-病原菌相互作用学,植物-昆虫相互作用学,植物環境微生物学,植物多様性解析学,植物ゲノム解析学,統合ゲノム育種学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。	13:30~		
応用植物科学	10:00~12:00 植物病理学,遺伝子工学,作物遺伝育種学,園芸利用学,作 物生産学,果樹園芸学,野菜花卉園芸学,作物学のうちから志 望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。	13:30~		
応用動物科学	10:00~12:00 家畜繁殖学,動物発生工学,動物生理学,動物育種学,動物遺伝学,動物栄養学,動物応用微生物学,生殖補助医療学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。	13:30~		

### Ⅳ 外国人留学生特別入試

### Ⅳ-1:出願資格

- (1) 日本国籍を有しない者
- (2) 「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を有する者又は大学院入学後に「留学」の在留資格を取得できる者

上記(1), (2)の要件を満たし、次の各項のいずれかに該当する者又は2026年3月までに該当する見込みの者

- ① 大学を卒業した者
- ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- ④ 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- ⑤ 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について,当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において,修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により,学士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑥ 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。) で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑦ 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達したもの
- ⑧ 大学に3年以上在学している者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- ⑨ 外国において学校教育における15年の課程を修了した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- ⑩ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- ① 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (注 1) 「IV-1:出願資格」②に該当する「外国において学校教育における16年の課程を修了した者」とは、外国において正規の学校教育における16年の課程を修了した者です。 なお、大学卒業までに16年を要する国で修学した者が、飛び級している場合は、16年目の課程を修了していれば、22歳未満であっても上記に該当します。
- (注 2) 「IV-1:出願資格」⑦~⑪により出願する場合は、出願に先立ち出願資格審査を行いますので、「V 各 入試共通事項」の「1 個別の入学資格審査」により、期限内に出願資格審査の申請を行ってください。 なお、「IV-1:出願資格」⑧は、「学部3年次生」を対象とします。
- (注3) 「IV-1:出願資格」⑦に該当する「大学院において,個別の入学資格審査により,大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者」とは、出願資格の審査として、書類審査の後に学力検査(筆記試験、口頭試問)及び面接を行い、出願資格を認めた者です。
  - ただし、提出書類等により、個人の能力の確認ができる場合は、筆記試験は免除することがあります。
- (注3) 「IV-1:出願資格」⑨に該当する「外国において学校教育における15年の課程を修了した者」とは、大学卒業までに15年を要する国において、飛び級し、大学教育を修了した者も含みます。

# Ⅳ-2:入学者選抜方法等

入学者の選抜は、●、○及び◇の試験科目の結果を総合して行います。 試験科目及び日時の詳細は、「IV-3:試験当日の日程」の表を参照してください。 試験場は受験票を送付する際に通知します。

**************************************	コース	<b>事</b> 叛	筆記試験		口頭試問
学位プログラム		書類審査	専門科目	外国語科目(※1)	(%2)
	数理科学			^	
	物理科学		•	$\Diamond$	
**************************************	数理データ科学	•	•	0	•
数理情報科学	計算機科学				
	情報通信システム学	•	•	•	•
	電気電子機能開発学				
+44++	知能機械システム学				
機械システム 都市創成科学	先端機械学	•			•
于科及临时间	都市環境創成学				
創成化学	物質基礎科学	•	•	$\Diamond$	•
剧戏心子	応用化学	•	•	0	•
	生物科学	•		$\Diamond$	•
	地球科学	•	•	0	•
	惑星物質科学	•		0	•
	地域環境学	•	•	0	•
地球環境生命科学	環境生態学				
	農芸化学				
	植物ストレス科学	•		0	•
	応用植物科学	•	•		•
	応用動物科学	•	•	0	•

<sup>(※1)</sup> 〇の外国語科目は筆記試験を実施せず、語学能力試験の成績を利用します。

<sup>◇</sup>の外国語科目は語学能力試験の成績により、筆記試験を免除する場合があります。

<sup>(※2)</sup> ロ頭試問は、各コース等における基礎学力、入学志願者の業績及び希望研究計画について行います。

### 数理情報科学学位プログラム

	2025年12月25日(木)	
コース	専門科目・外国語科目	口頭試問
数理科学	9:00~12:30 専門科目 志望する教育研究分野に関連した科目 14:00~15:30 外国語科目 英語又は日本語 ※語学能力試験の成績により,筆記試験を免除する場合がありま す。筆記試験免除者への通知は,受験票送付の際に併せて行い ます。	16:00~
物理科学	9:00~12:30 専門科目 志望する教育研究分野に関連した科目 14:00~15:30 外国語科目 英語又は日本語 ※語学能力試験の成績により,筆記試験を免除する場合があります。筆記試験免除者への通知は,受験票送付の際に併せて行います。	16:00~

### 数理情報科学学位プログラム

	2025年12月25日(木)	
	専門科目	□頭試問
数理データ科学	10:00~12:00 専門科目 志望する教育研究分野の指定する科目を受験してください。 「数理データ活用学教育研究分野」 応用数理学(内容は,基礎数学,代数トポロジー,代数学,確率 論,微分方程式です。) 「応用数理学教育研究分野」 応用数理学(内容は,基礎数学,代数トポロジー,代数学,確率 論,微分方程式です。) 「数理モデル解析学教育研究分野」 応用数学(内容は,基礎数学,微分方程式です。) 「現象数値解析学教育研究分野」 応用数学(内容は,基礎数学,微分方程式です。) 「現象数値解析学教育研究分野」 応用数学(内容は,基礎数学,微分方程式です。) 「統計データ解析学教育研究分野」 統計学(内容は,多変量解析,数理統計学,実験計画法です。) 「時空間統計学教育研究分野」 統計学(内容は,多変量解析,数理統計学,実験計画法です。) 「計算機統計学教育研究分野」 統計学(内容は,多変量解析,数理統計学,実験計画法です。)	13:30~ 「入学後の研究計画」 の内容に関する口頭試問を行います。なお、必要に応じて口頭試問の中で、志望分野の基礎学力に関する試問を行います。

# 数理情報科学学位プログラム

	2025年12月2	5日(木)
コース	專門科目•外国語科目	回頭試問
計算機科学	10:00~12:00 外国語科目 英語及び日本語 13:00~15:00 専門科目 情報工学一般	15:30~
情報通信システム学	10:00~12:00 外国語科目 英語及び日本語 13:00~15:00 専門科目 通信ネットワーク工学一般	16:30~
電気電子機能開発学	9:00~12:00 専門科目 電気電子工学一般 13:00~15:00 外国語科目 英語及び日本語	15:30~

# 機械システム都市創成科学学位プログラム

「「「「「「」」」」「「」」」「「」」「」」「「」」「」」「」」「「」」「」」			
-	2025年12月25日(木)		
コース	□頭試問		
知能機械システム学	13:00~		
先端機械学	14:00~		
都市環境創成学	13:30~		

### 創成化学学位プログラム

Τ,	11/4103 3 E2 E2 E2			
		2025年12月25日(木)		
	<u></u>	専門科目・外国語科目	口頭試問	
	物質基礎科学	9:00~11:00 専門科目 志望する教育研究分野に関連した科目 11:15~12:15 外国語科目 英語又は日本語 ※語学能力試験の成績により、筆記試験を免除 する場合があります。筆記試験免除者への通 知は、受験票送付の際に併せて行います。	13:00~	

# 創成化学学位プログラム

	2025年12月25日(木)	
ا ا	専門科目	□頭試問
応用化学	10:00~11:10 無機化学,有機化学,物理化学の3科目から各2問ずつ計6問を出題します。そのうちから2問を選択してください。 11:25~12:15 小論文 化学一般に関するテーマについて出題します。(資料に英文を含むことがあります。)	13:30~

### 地球環境生命科学学位プログラム

	2025年12	2月25日(木)
Ż	外国語科目	□頭試問
生物科学	9:00~11:00 英語又は日本語 ※語学能力試験の成績により,筆記試験を 免除する場合があります。筆記試験免除 者への通知は,受験票送付の際に併せて 行います。	13:00~

	2025年12月25日(木)			
<u></u>	専門科目	□頭試問		
地球科学	9:00〜10:30 志望する教育研究分野に関連した小論文	13:00~		
惑星物質科学		9:30~ ロ頭試問は,オンラインにより実施するため,来 学不要です。詳細については,受験票送付時にお知 らせします。		
地域環境学	10:00〜11:30 環境問題及び志望する教育研究分野に関して 出題します。	13:00~		

	<del>1477年117日9月11</del> 2025年12月25日(木	3)
コース	専門科目	口頭試問
環境生態学	10:00~12:00 森林生態学,水系保全学,応用昆虫学,昆虫学,生物生産 システム工学,資源管理学,食料環境政策学,国際農村開発 学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択 してください。	13:30〜 コミュニケーション能力 (日本語 又は英語) を問います。
農芸化学	10:00~12:00 岡山大学農学部卒業者・卒業予定者は、①~④の4科目全てを解答してください。 ①農芸化学基礎(有機化学基礎,生物化学基礎, 応用微生物学基礎) ②有機化学 ③生物化学 ④応用微生物学	13:30〜 日本語又は英語
	・必須科目:上記①の1科目 ・選択科目:上記②~④のうち1科目 ・選択科目:志望する教育研究分野の小論文の1科目	
植物ストレス科学		13:30〜 コミュニケーション能力(日本語 又は英語)を問います。
応用植物科学	10:00~12:00 植物病理学,遺伝子工学,作物遺伝育種学,園芸利用学,作 物生産学,果樹園芸学,野菜花卉園芸学,作物学のうちから志 望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。	13:30〜 コミュニケーション能力 (日本語 又は英語) を問います。
応用動物科学	10:00~12:00 家畜繁殖学,動物発生工学,動物生理学,動物育種学,動物遺伝学,動物栄養学,動物応用微生物学,生殖補助医療学のうちから志望する教育研究分野が指定する1科目を選択してください。	13:30〜 コミュニケーション能力 (日本語 又は英語) を問います。

### V 各入試共通事項

#### 1 個別の入学資格審査

一般入試「II-1:出願資格」(I0)  $\sim$ (I4)における入学志願者, 社会人入試「II-1:出願資格」(I0) における入学志願者, 外国人留学生特別入試「IV-1:出願資格」⑦ $\sim$ (I0) における入学志願者は, 出願に先立ち入学資格審査を行いますので, 事前に入学資格審査要項を「出願書類提出・問い合わせ先」に請求し, 期限までに提出してください。

申請書類提出期間 2025年10月28日(火)~10月29日(水)(必着)

なお、審査結果は、2025年11月20日(木)(予定)に本人に通知します。

#### 2 障がい等のある方の出願

障がい等のある入学志願者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願に先立ち、次により相談してください。

相談結果の通知及び特別な配慮に基づく必要な措置を講ずるための所要時間を考慮し、少しでも早く相談してください。

相談期限 2025年10月29日(水)

相談方法 「出願に伴う事前相談書」を請求して医師の診断書,障害者手帳の写し(交付されている方の み)を添えて,「出願書類提出・問い合わせ先」に相談してください。

### 3 出願手続

<u>入学志願者は、出願前のなるべく早い時期に志望指導教員と連絡を取り、研究内容等について</u>相談してください。

#### (1) 出願方法

入学志願者は、(5)の「出願に必要な書類等」を、出願期間内に必着するよう郵送するか、窓口に持参して ください。

持参する場合	受付時間: 8:30~17:00 ただし、土曜日・日曜日・祝日を除きます。
郵送する場合	必ず「 <b>簡易書留・速達</b> 」とし、封筒の表に <u>「大学院環境生命自然科学研究科(博士</u> 前期課程)一般入試/社会人入試/外国人留学生特別入試 出願書類在中」と朱書 して郵送してください。

### (2) 出願期間

### 2025年12月 1日(月)~12月 3日(水)

#### (3) 提出先

「出願書類提出・問い合わせ先」へ提出してください。

# (4) 出願上の注意

- ① 出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。
- ② 出願書類受理後は、いかなる理由があっても返却しません。
- ③ 出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
- ④ 出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。
- ⑤ 出願書類のうち、英語以外の外国語で書かれた証明書には、その日本語訳を添付してください。
- ⑥ 改姓(名)前の証明書を使用する場合の提出書類について、志願票の氏名と異なる旧姓(名)の記載された証明書も使用できますが、その場合は、改姓(名)の日付と新旧姓(名)を入学志願者本人が記入した文書(様式は任意です。)を添付してください。
- ② 通称がある方については、出願に必要な書類すべてにおいて、通称ではなく住民票に記載された氏名を記入してください。
- ⑧ 出願資格の確認のため、追加の出願書類の提出を求めることがあります。

### (5) 出願に必要な書類等

出願しようとする入試区分に●のついている書類をそろえ、期間内に必着するよう提出してください。 該当する出願資格や志望するコース・教育研究分野により必要な書類が異なる場合がありますので、摘要を よく読んでください。

<u>なお、①、④、⑨、⑩は紙媒体でのみ配付します。「出願書類提出・問い合わせ先」に記載の方法で請求し</u>てください。

<u>てください。</u>				
書類名	摘要	一般入試	社会人入試	外国人留学生特別入試
① 志 願 票 受 験 票 写 真 票	本研究科所定の用紙に入学志願者本人が必要事項を記入してください。 縦4cm×横3cm,上半身,無帽,正面向きで出願前3か月以内に撮影した写真2枚を「志願票」「写真票」の所定欄にのりで貼り付けてください。貼る前に、写真の裏面に志望コース名と氏名を記入してください。	•	•	•
	「8 その他」の「(4) 志願票等の記入方法について」も確認の うえ、記入してください。			
② 入学検定料	30,000円(手数料が別に必要です。) 出願期間最終日の17:00までに、下記〈入学検定料支払の流れ〉をご確認のうえ、〈入学検定料支払サイト〉よりお支払いください。入学検定料の支払後に、「入学検定料支払証明書」を印刷し、所定用紙の所定欄へ貼付してください。なお、入学検定料の支払ができるのは、出願期間の1ヶ月前からです。			
	〈入学検定料支払の流れ〉 https://www.elst.okayama-u.ac.jp/wp- content/uploads/2024/05/pay_ippan_jp.pdf			
	〈入学検定料支払サイト〉 https://e-apply.jp/n/okayama-payment-jpn			
	上記による支払ができない場合は、「出願書類提出・問い合わせ 先」にお問い合わせください。			
	〈入学検定料の返還について〉 次の場合を除き、いかなる理由があっても支払済の入学検定料は 返還しません。 ア 入学検定料を支払ったが出願しなかった(出願書類等を提出 しなかった又は出願が受理されなかった)場合 イ 入学検定料を誤って二重に支払った場合 ウ 次の〈入学検定料の免除について〉に該当する者が、出願期 間内に証明書等の取得が困難なため、入学検定料を支払い、 所定の出願手続を行った場合	•	•	•
	〈国費外国人留学生の入学志願者について〉 国費外国人留学生の入学志願者は、原則として入学検定料の納入 は不要ですが、2026年3月31日限りで奨学金支給期間が終 了する場合は、入学検定料の納入が必要です。なお、奨学金受給 期間の延長が認められた場合には、入学検定料を返還します。			
	〈入学検定料の免除について〉 本学では、2024年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害により被災した方の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るために、入学検定料免除の措置を講じます。 ※詳細については本学のホームページ (https://www.okayama-u.ac.jp)から「入試」→「入学検定料の免除手続き」をご確認ください。			

3	学業成績証明書 及び 卒業(見込)証明書	出身大学の学長又は学部長、あるいは高等専門学校長が作成したものを提出してください。  【学業成績証明書について】 <u>GPA記載の</u> 学業成績証明書を提出してください。 また、学業成績証明書にGPA算出方法の記載がない場合は、算出方法がわかるものを併せて提出してください。 なお、在籍大学等にGPA制度がない場合は、GPA記載のないものも可とします。 高等専門学校専攻科修了(見込)の出願資格による入学志願者は、本科及び専攻科の学業成績証明書を提出してください。	•	•	•
4	履歴書	《最終の学校(大学等)を外国で卒業した入学志願者のみ》 本研究科所定の用紙により提出してください。	•	•	•
(5)	在留カードの コピー等	《現に日本国に在住する日本国籍以外の入学志願者のみ》 在留カードの両面コピー又は市区町村長の交付する住民票(写) の原本(国籍・在留資格・在留期間が明示されたもの)を提出してください。 ※通称がある方は「市区町村長の交付する住民票(写)の原本」 を提出してください。	•	•	•
6	パスポートの コピー	《日本国外に在住する日本国籍以外の入学志願者のみ》 パスポートのコピー(氏名・国籍・顔写真が掲載されているページ)を提出してください。	•	•	•
7	国費外国人 留学生証明書	《国費外国人留学生の入学志願者のみ》 在籍する学校が作成する奨学金支給期間が明記された証明書で も可	•	•	•
8	学士の学位授与 (申請受理) 証明書等	【一般入試】 《「Ⅱ-1:出願資格」の(2)に該当する(見込みの)入学志願者のみ》 【社会人入試】 《「Ⅲ-1:出願資格」の(2)に該当する(見込みの)入学志願者のみ》 次のものを提出してください。  〔学位を授与された入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行した学位授与証明書  〔学位の授与を申請中の入学志願者〕 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行した学位授与申請受理証明書  〔学位の授与を申請予定の入学志願者〕 短期大学長又は高等専門学校長が作成し、厳封した次の証明書を提出してください。 ア 専攻科の修了見込証明書 イ 学位の授与を申請する予定である旨の証明書 (様式任意)	•	•	
9	受験票等 送付用封筒	所定の封筒に,入学志願者本人の住所,氏名及び郵便番号を明記 し,410円分の切手を貼ってください。受験票を送付するのに 使用します。	•	•	•
10	連絡受信先 シール	受信先住所等を記入してください。	•	•	•

11)	志望指導教員 受入内諾書	【一般入試】 《地域環境学コース及び農芸化学コースの入学志願者のみ》 志望指導教員へ作成を依頼し、志望指導教員が作成したものの 写しを提出してください。 ホームページからダウンロードした様式により提出してください。 https://www.elst.okayama- u.ac.jp/admission/nyugakushiken/mc-guideline/	•		
12	現在までの 研究内容と 研究業績	《惑星物質科学コースの入学志願者のみ》 A4版で作成し提出してください。様式は指定しません。 志願者に関する意見を伺える方の氏名と連絡先も併せて記入し てください。	•	•	•
13	入学後の 研究計画	《数理データ科学コース及び地域環境学コースの入学志願者のみ》 ホームページからダウンロードした様式により提出してください。 https://www.elst.okayama- u.ac.jp/admission/nyugakushiken/mc-guideline/	•	•	•
14	研究計画書	《惑星物質科学コースの入学志願者のみ》 A4版で作成し提出してください。様式は指定しません。	•	•	•
15	他研究科での 在学期間証明書	【一般入試】 《「II-1:出願資格」の(9)に該当する入学志願者のみ》 提出してください。	•		
16	業績報告書	【社会人入試】 《知能機械システム学コース及び惑星物質科学コースを除く》 ホームページからダウンロードした様式により,既にある雑誌・ 学会発表などの研究業績について,主たる発表論文等の題目,発 表年月日,内容の簡単な説明などを記述したものを作成し提出し てください。 https://www.elst.okayama- u.ac.jp/admission/nyugakushiken/mc-guideline/		•	
17	研究(希望) 計画書	【社会人入試】 《知能機械システム学コース,惑星物質科学コース及び地域環境 学コースを除く》 ホームページからダウンロードした様式により提出してください。 https://www.elst.okayama- u.ac.jp/admission/nyugakushiken/mc-guideline/		•	

18	英語能力試験の 成績証明書	【一般入試】 全員提出してください。			
		【社会人入試】 《知能機械システム学コース,先端機械学コース,生物科学コース,地球科学コース,地域環境学コース,植物ストレス科学コース,応用植物科学コース及び応用動物科学コースの入学志願者のみ》 提出してください。			
		【外国人留学生特別入試】 全員提出してください。 母国語が英語の場合は、出身大学等による英語能力証明書(出身大学等での教育を英語で受けたことを証明してもらったもの)を 提出してください。 なお、数理科学コース、物理科学コース、物質基礎科学コース 及び生物科学コースの入学志願者で、「®英語能力試験の成績 証明書」(母国語が英語の場合は、出身大学等による英語能力証 明書)を提出しない場合は「9日本留学試験等の成績通知書」 を提出してください。			
		2023年12月以降に受験した下記のいずれかの英語能力 試験の成績証明書の <u>原本</u> を提出してください。確認後、お返しし ます。			
		ただし、TOEIC® Listening & Reading Test、TOEIC® Speaking & Writing Tests (IPテストを除く。) 、大学生・社会人向けGTEC (Academic)及びLinguaskillについて,紙の成績証明書が発行されない場合は、各団体のウェブサイトのテスト結果ページから、TOEICについてはデジタル公式認定証、大学生・社会人向けGTEC (Academic)についてはSCORE REPORT、LinguaskillについてはTest Reportをダウンロードし、印刷したものを提出してください。なお、提出されたスコアは、各団体のウェブサイトのテスト結果ページから確認する場合があります。	•	•	•
		・TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests ・TOEIC® Listening & Reading Test ・TOEIC® Listening & Reading Test 及び TOEIC® Speaking & Writing Tests(IP テスト) ・TOEIC® Listening & Reading Test(IP テスト) ・TOEFL - ITP®(Test of English as a Foreign Languageーペーパー			
		テスト) • TOEFL - iBT®(Test of English as a Foreign Languageーインターネットテスト)※Home Edition を含む。 • IELTS (International English Language Testing System)			
		<ul> <li>IELTS for UKVI (IELTS for UK Visas and Immigration)</li> <li>CD IELTS (Computer-delivered IELTS)</li> <li>IELTS については、アカデミック・モジュール/ジェネラル・トレーニング・モジュールいずれの試験形式でも可。</li> <li>大学生・社会人向け GTEC(Global Test of English Communication) 4技能又は2技能※Academic のみ。</li> <li>Linguaskill ※ジェネラルのみ。</li> </ul>			
		なお,上記の複数の英語能力試験科目を受験し,複数の成績証明書を提出した場合は,有利なものを採用します。			
(19)	日本留学試験等 の成績通知書	【外国人留学生特別入試】 《数理科学コース,物理科学コース,物質基礎科学コース及び生物科学コースの入学志願者で,「®英語能力試験の成績証明書」(母国語が英語の場合は,出身大学等による英語能力証明書)を提出しない場合のみ》 独立行政法人日本学生支援機構が2023年12月以降に実施した日本留学試験の日本語科目の成績確認書 又は	•	•	•
		独立行政法人国際交流基金等が2023年12月以降に実施した日本語能力試験のN2以上の成績通知書			

#### 4 受験票の交付

受験票は、2025年12月10日(水)頃に本人あて発送します。 なお、12月17日(水)までに到着しない場合には、「出願書類提出・問い合わせ先」に連絡してください。

#### 5 試験当日の日程

「Ⅱ-3:試験当日の日程」,「Ⅲ-3:試験当日の日程」,「Ⅳ-3:試験当日の日程」に記載のとおり。

#### 6 合格者発表

合格者の発表は,次のとおり掲示により行います。

日時	コース	掲示場所
	数理科学 物理科学 物質基礎科学 生物科学 地球科学	岡山市北区津島中3-1-1 理学部本館 玄関付近 掲示板
2026年 1月23日(金) 10:00	数理データ科学 計算機科学 情報通信システム学 電気電子機能開発学 知能機械システム学 先端機械学 都市環境創成学 応用化学 地域環境学	岡山市北区津島中3-1-1 工学部 1号館前 掲示板
	環境生態学 農芸化学 植物ストレス科学 応用植物科学 応用動物科学	岡山市北区津島中1-1-1 農学部 I 号館 玄関付近 掲示板
	惑星物質科学	鳥取県東伯郡三朝町山田827 惑星物質研究所 第一研究棟 玄関付近 掲示板

- ① 掲示板に合格者の受験番号を掲示し、同日付けで合格通知書等を合格者本人あてに送付します。
- ② 掲示による合格者発表後、ホームページにも合格者の受験番号を掲載します。 https://www.elst.okayama-u.ac.jp/admission/nyugakushiken/result/
- ③ 電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

### 7 入学手続

(1)入学手続方法

詳細は、合格者に別途通知します。

(2) 入学手続期間

2026年 3月12日(木)及び 3月13日(金)

#### 8 その他

#### (1)入学料及び授業料

入学料 282,000円(予定額)

授業料(半期分) 267,900円(年額535,800円)(予定額)

※入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。

#### (2) 修学援助

修学援助の一環として、入学料免除・徴収猶予、授業料免除及び奨学金等の制度があります。

### (3) 大本育英会給付奨学金(博士後期課程(博士課程)進学希望者へ)

公益財団法人大本育英会では、岡山大学の博士後期課程(博士課程)の学生(日本国籍に限る)を対象として、年額180万円の給付型奨学金を設けています。支給期間は原則3年間で、博士前期課程(修士課程)1年次に予約採用の募集を行います。

大本育英会給付奨学金及びその他民間団体・地方公共団体の奨学金の募集内容については、岡山大学ホームページから最新情報を確認してください。

- 大本育英会給付奨学金 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu\_omoto.html
- ・民間・地方公共団体の奨学金 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/life/seikatu\_a2-2.html

#### (4) 志願票等の記入方法について

志願票等の志望教育研究分野及び志望指導教員欄は下記により記入してください。

コース	志望教育研究分野	志望指導教員
数理科学	第2志望まで記入可能	第3志望まで記入可能
物理科学	第3志望まで記入可能	第3志望まで記入すること
地球科学	第2志望まで記入可能	同 左
数理科学,物理科学及び地球科学 以外のコース	第1志望のみ記入可能	同 左

#### (5) 出願書類及び入学資格審査要項について

出願書類は、「出願書類提出・問い合わせ先」で配付します。郵送又は窓口で請求してください。 請求方法の詳細は「出願書類提出・問い合わせ先」(2)出願書類等の請求方法 を参照してください。 なお、「II-1 出願資格」の(10)~(14)、「II-1 出願資格」の(8)、「IV-1 出願資格」の⑦~⑪により 出願するため、出願書類に併せて入学資格審査要項を請求する者は、請求封筒に「大学院環境生命自然科学研究科入学資格審査要項請求」と朱書きで併記してください。

### (6)受験上の注意事項

特別警報や気象警報等により入学試験の実施を延期する、又は試験開始時刻を繰り下げる場合があるため、試験実施までの間、入試日程ごとに以下のホームページを確認するようにしてください。

https://www.elst.okayama-u.ac.jp/admission/nyugakushiken/shikenbi\_henkou/

### (7) 個人情報の利用目的

提出された出願書類等及びこれらに記載されている個人情報は、入学者選抜に係る業務に使用します。 ただし、入学者については、志願票に記載された氏名、性別、生年月日、現住所、出身学校等の個人情報を、 本学学務システムの学生基本情報への登録データとしても利用します。

また、合格者の受験番号、氏名の個人情報については、本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

なお、入学料免除の申請、入学料徴収猶予の申請、授業料免除の申請及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金等への申請があった場合は、申請者本人の入学試験成績及び学業成績証明書を、入学料徴収猶予等の業務に係る学力判定処理に利用することがあります。

#### (8) 安全保障輸出管理について

岡山大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理制度により、「岡山大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生等(日本国外からの奨学金を受給する日本人学生を含む)の受入れに際し厳格な審査を実施しています。

「外国為替及び外国貿易法」等により規制されている事項に該当する場合は、入学を許可しない場合や希望する研究活動に制限がかかる場合があります。

参考(経済産業省ホームページ) https://www.meti.go.jp/policy/anpo/gaiyou.html

# 出願書類提出・問い合わせ先(博士前期課程)

- (1) お問い合わせは、以下の項目を記載のうえ、メールでお送りください。
- ①氏名(ふりがな)/②大学・学部等名(現在の所属あるいは出身)/③メールアドレス
- ④現在学んでいる専門分野/⑤取得済みの学位/⑥志望する課程(博士前期課程)
- ⑦出願予定の入試名(一般入試、社会人入試、又は外国人留学生特別入試)
- ⑧志望する分野(コース名)及び教員名/⑨相談内容(具体的に記載してください)

コース	出願書類の提出・問い合わせ先	
数理科学		
物理科学	岡山大学自然系研究科等理学部事務室 教務学生担当	
物質基礎科学	〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1	
生物科学	MAIL: igx7778@adm.okayama-u.ac.jp TEL: 086 (251) 7778	
地球科学	122. 000 (201) 1110	
数理データ科学		
計算機科学		
情報通信システム学		
電気電子機能開発学	-   岡山大学自然系研究科等学務課大学院担当   (工学部1号館1階)	
知能機械システム学	₹700-8530	
先端機械学	岡山市北区津島中3-1-1	
都市環境創成学	MAIL: admission8576@adm.okayama-u.ac.jp TEL 086 (251) 8576	
応用化学		
惑星物質科学		
地域環境学		
環境生態学		
農芸化学	岡山大学自然系研究科等農学部事務室 教務学生担当	
植物ストレス科学	- 〒700-8530 岡山市北区津島中1−1−1	
応用植物科学	MAIL: qgg8286@adm.okayama-u.ac.jp TEL 086 (251) 8286	
応用動物科学	122 333 (2017 3200	

(注)学生募集要項に関する問い合わせ及び一般入試・社会人入試・外国人留学生特別入試・外国人留学生海外特別入試における入学資格審査要項の請求,入学資格審査書類の提出の受付も上記にて行います。

# (2) 出願書類等の請求方法

窓口で受け取る場合	受付時間: 8:30~17:00 ただし, 土曜日・日曜日・祝日を除きます。
郵送で 請求する場合	封筒の表面に 「2026年4月入学 大学院環境生命自然科学研究科博士前期課程○○入試(入試名を記載してください) 出願書類請求」と朱書きし、以下を同封のうえ、「出願書類提出・問い合わせ先」あて申し込んでください。  ●返信用封筒〔角型2号(縦33.1 cm×横24.0 cm)〕  郵便切手180円分(※)を貼付し、送付先郵便番号、住所、氏名を明記したもの ●出願予定者の ・連絡先(電話番号とメールアドレス) ・内諾を得られた(予定含む)本学の教員名 ・送付先住所 を明記したメモ  (※)出願期間の1週間前(11月24日)以降に請求する場合は、 速達料金分の切手を貼り付けてください。